



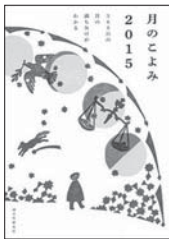
図書館 だより

図書館 ☎69♦3706

おしえて! 図書館 (レファレンス)

Q 孫と一緒に月見をします。月のことがやさしく書かれている本はありますか?

A 2015年の毎日の月の形や、月の出・月の入りの時間など、月に関する楽しいお話が載っています。ちなみに、今年の中秋の名月は9月27日(日)。翌日28日(月)はスーパームーンです!



月のこよみ 2015
月の満ち欠けがわかる

相馬 充/監修
誠文堂新光社

レファレンスとは情報や本などを探そう手伝いをする図書館のサービスのひとつです。

図書館に入った本



いろいろな本があります。
一部をご紹介します♪

	『蛭子能収のゆるゆる人生相談』 蛭子能収/著 光文社
	『家事で脳トレ65 3歩あるくと忘れる、 人の名前がでてこなくなったら』 加藤俊徳/著 主婦の友社
	『えごま油で健康になる!』 井上浩義/監修 渥美真由美/料理 洋泉社
	『ぼくの短歌ノート』 穂村 弘/著 講談社

貸出中の場合もありますので、本が見当たらない時はお気軽に職員にお尋ねください。

裏側をご案内



水族館



館長 小林龍二

竹島水族館
☎68♦2059

■見れないものは見たい

「普通では見れないもの」というのは、人間の心理なのか「どうにかして見てみたい」という衝動に駆られることが多く、男性などはその人生および成長過程において、特に若い時期はそういった状況や心情に立たされる場面を多く乗り越えたり失敗したりして今に至ると思われれます。そういった思いは、先生に「スポーツや部活に打ち込みなさい」などと言われて解消するのですが、水族館では

「普段見られない裏側の世界」を案内してお見せする「バックヤードツアー」というイベントを毎月第2・4日曜日に開催しています。

バックヤードというのは普段我々が作業している展示の裏舞台で、通常お客さんは見ることができません。

■マニュアルなし

毎回とても人気で、案内の1時間前から参加者を募集するのですが、すぐに定員いっぱいになってしまいます。やはりみんな「見れないものは見たい」のですね。ツアーは普段そこで作業してい

る我々飼育スタッフが案内します。当初はこのポイントでどんな話をする、というマニュアルを全員で決めていたのですが、何度も参加するお客さんもいたことから「案内の方法は全員自由!」というシステムに変えました。案内するスタッフによって話す内容も案内するコースも違うというやり方に変えたら、毎回参加するたびに違うのでさらに人気が出るようになりました。

全員のスタッフが必ずガイドするのはエサを作る部屋で、どんなエサをあげているのか、苦労するところ、エサの量は1日どれくらいなのかなどを話しますが、話し方や話す順序などはすべて自由でやっています。それ以外の案内やコースはその日に案内する担当ス

タッフが考えるというわけです。■案内する人によりさまざま

自分の担当ではない苦手な生き物のエリアは簡単に済ませて足早に自分の担当エリアまで連れていき、そこで知っていることをとことん話すスタッフもいれば、入念に一人で予行演習をして広く深くすべてを案内するスタッフ、内容よりもお笑いに熱意を注ぎ、参加者を愉快にさせたいと思うスタッフなど、担当者によって案内の方法はさまざままで30〜40分ほど裏側を案内します。どのスタッフの担当でも、裏側を詳しくわかりやすく知ることができずし、質問もできません。夏は暑く冬は寒く、少し狭くて古い竹島水族館の裏側を見学してみるのはいかがでしょう